

貨物年末手当情報

2011年度年末手当要求に対し 1.57ヶ月分12月9日支払の回答！

貨物会社は11月17日、年末手当の支払に関する国労の申し入れに対し、「1.57ヶ月分（前年比0.05ヶ月減）」「12月9日支払」の回答を行った。組合員・家族の思いを踏みにじる「超低額回答」は断じて許されない。

会社側回答骨子

震災、台風等自然災害による減収、中間決算では17億の赤字。

震災の影響、景気の足踏みが続き、下期も厳しい経営環境が続く。

黒字達成に向け、厳しい経営環境を考慮し最終的に判断したもの。

組合側主張骨子

貨物の経営が外部要因に左右されるのはJR発足以来の構造矛盾。一局面での経営状況を強調するのは社員・家族の生活に責任を負わない無責任な姿勢。

昨年度決算は昇給先送り等社員の協力で黒字を確保した。今後、瓦礫輸送が始まろうとしており、社員の協力は不可欠。モチベーションの向上が大切。

将来ビジョンも示さず我慢だけを強調するのは社員への責任転嫁。

全組合の最低要求は2.6ヶ月以上であり、この間の黒字で積み増してきた利益剰余金で十分支払い可能。

抗議行動の展開（国労本部闘争指示8号）

- ①各級機関は、貨物会社の低額回答に対して抗議行動を展開すること。
- ②上記の抗議行動は11月25日正午まで実施すること。